

モノを よろこびを 循環させる

2nd RETAILING

会社案内



2026年10月1日、株式会社ゲオホールディングスは
「株式会社セカンドリテイリング」へと社名を変更いたしました

モノを よろこびを 循環させる 2nd RETAILING

新社名には、お客さまの日常の選択肢を増やすべく、
リユースをはじめ、デジタルコンテンツやオフプライスストア、
レンタルなどの「セカンダリーな流通領域」で広く事業を展開していく意思を込めています。
同時に、これは世界へと挑む決意の表れでもあります。
現状と今後の展望を踏まえ、当社が推進する事業の方向性と合致した社名に変更することで、
一層の企業価値向上に努めていきます。



企業理念体系

企業理念／Philosophy

豊かで楽しい日常の暮らしを提供する

Global Mission

Another Chance. Another Life.

この世界の既成概念に挑戦し続け、
お客さまの「日常」をもっと豊かに、もっと自由に

Global Vision

日常の選択肢を増やす流通構造「セカンドリテイリング」を創りだす

- ① 価値の創出を通じて、選択肢の豊かさを見つける楽しさを提供する
- ② 私たちはグローバル企業となり、世界中の人々の「日常の暮らし」を変える
- ③ そのために私たちは、世界中の人々に身近な存在となり、
日常の選択肢を増やす流通構造、すなわち「セカンドリテイリング」を創りだす

Global Values

価値観

Change as Chance

変化の中にこそチャンスあり

Be Customer

お客さまファースト

現場主義

お客さまの想いへのリスペクト

手法

ローコスト経営 価値ある安さの追求 仕組み化・標準化・最適化

社長メッセージ

豊かで楽しい日常の暮らしを提供します Another Chance. Another Life.

私たちの社名「セカンドリテイリング」には、私たちが目指したい世界への想いが込められています。私たちはどんな世界を目指したいのか。それは、全ての人やモノが持つまだ発揮されていない価値が、この世界に出てゆくことで、人々がより多くの選択肢と出会い、「豊かさ」を感じながら生きられる世界です。

私たちが追求する「豊かさ」とは、何でしょうか。有史以来、豊かさとは、どれだけ多くのモノを持っているかという考え方がありました。しかし私たちは、豊かさにはもっと広い可能性があるのではないだろうかと思い至りました。たくさんのモノを買えなくても、豊かになれる方法はないのでしょうか。そこで私たちは、豊かさの定義を「どれだけモノを持っているか」とどまらず、「どれだけ多くの選択肢を持てるか」に広げてみてはどうだろうと考えました。多様な選択肢を持って生きるという「豊かさ」を、特別な誰かではなく、全ての人が追求できないだろうか。

だからこそ私たちは、得られる満足と価格の差という「価値の創出」を通じて、世界中の人々に、豊かで楽しい日常の暮らしを提供し続けます。そのために私たちは、グローバルに展開し、世界中の人々に身近な存在となり、日常の選択肢を増やす流通構造、すなわち「セカンドリテイリング」を創りだします。私は、入社したばかりの頃、お店で店頭スタッフと

してお客さまとお話したことを忘れられません。普段から来ていただいて、顔見知りになったお客さまが「ありがとう」と言ってくださったこと。私たちの仕事は、お客さまの「身近な暮らし」を、より充実したものにする選択肢をご提供し続けることだと信じています。

Another Chance. Another Life.

人は、新しい選択肢と出会えば出会うほど、新しいライフスタイルを発見し、自分はこういう存在だという思考がアップデートされていきます。それは、私たちセカンドリテイリング自身も同じです。私たちは「Change as Chance（変化の中にこそチャンスあり）」という価値観のもと、常にこの世界の既成概念に挑戦し続け、お客さまの「日常」をもっと豊かに、もっと自由にしてまいります。

代表取締役社長執行役員

遠藤 結蔵

PROFILE

1978年1月21日生まれ。2000年11月にゲオ（現セカンドリテイリング）に入社。2004年6月に取締役社長室副室長、2011年11月に代表取締役社長、2013年4月に代表取締役社長兼執行役員に就任。2019年4月より代表取締役社長執行役員。



創業からの軌跡

セカンドリテイリンググループは創業から今日に至るまで、時代のニーズを捉え、リユース事業の拡大や海外展開などに挑戦し続けています。創業40周年の節目に社名を変更した当社の、新たな挑戦の原点でもあるこれまでの歩みを紹介します。

売上高とグループ直営店舗数

(年度)

■ 売上高* ○ グループ直営店舗数

1986

創業



当社グループの原点であり、ゲオショップの前身となる創業1号店「ビデオロードショー美里店」跡地。

1986 —

創業

1986年、創業者の遠藤結城が愛知県豊田市内でレンタルビデオ店を開業しました。ヒット映画が豊富かつビデオが高価だった当時の環境を追い風にしつつ、お客さまが利用しやすい料金設定で事業を展開。1989年には「ゲオ」の屋号の使用を開始し、今日へと続く成長の礎を築きました。

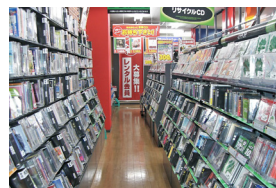


1989年に愛知県春日井市にオープンした「ゲオ春日井店」は、創業時から現在まで営業を続けています。

1990 —

リユース事業の開始

1990年代は、現在の当社グループの柱であるリユース事業を開始した黎明期でもあります。この時期に、中古CDや古本などの取り扱いを始め、徐々に商材の幅を広げていきました。1995年にはPOSシステムの導入により直営店のオンライン化が完了し、「売る・買う・貸す」の一元管理を可能にしたことで、独自の複合メディアショップとしての基盤を確立しました。



リユースゲームやリユースCDを展開する「ゲオ大阪日本橋店」の売場。

1997

直営店
100 店舗突破

売上高
1,000 億円達成
直営店
500 店舗突破

2003

主な沿革

- 1986.06** 遠藤結城(創業者)が愛知県豊田市内にレンタルビデオ店(ビデオロードショー美里店)を開業
- 1989.12** 社名を株式会社ゲオミルダに変更し、「ゲオ」の屋号の使用開始
- 1990.12** 中古CDの取り扱い開始
- 1993.07** 古本の取り扱い開始
- 1995.12** POSシステムの導入により直営店のオンライン化が完了
- 1996.01** ゲオ事業として初のリユース衣料・服飾雑貨を取り扱い開始(「なんでもR」屋号)
- 1999.12** 株式会社藤田商店より日本ブロックバスター株式会社を取得し100%子会社化(社名を株式会社ゲオグローバルに変更し、2010年10月当社に吸収合併)
- 2000.11** 大阪証券取引所ナスダックジャパン市場上場(2004年3月24日上場廃止)
- 2004.01** 東京証券取引所市場第一部上場
名古屋証券取引所市場第一部上場(2014年3月15日上場廃止)
- 2005.12** 高知県に「ゲオ四万十店」を開店し、全都道府県出店を達成
- 2008.06** 株式会社フォー・ユーに対して株式公開買付実施および第三者割当増資を引き受け、連結子会社化(社名を株式会社セカンドストリートに変更し、2013年4月株式会社ゲオに吸収合併)
- 2010.09** 株式会社セカンドストリートを100%子会社化
- 2011.11** 小売サービス事業を会社分割により新設した株式会社ゲオに継承し、当社社名を株式会社ゲオホールディングスに変更

2006

売上高
2,000 億円達成
直営店
1,000 店舗突破

2000 — 事業規模拡大と多角化

2000年代から2010年代にかけて、当社グループは積極的なM&Aなどを通じて多様な事業を推進しました。2010年には株式会社セカンドストリートの100%子会社化を実現。さらに「ゲオモバイル」やオフプライスストア「ラックラック」の出店をはじめ、国内での事業多角化を進めました。加えて海外への出店も開始し、2020年以降のグローバル展開の加速につながっています。



1 「スーパーセカンドストリート大宮日進店」は2014年にオープンし、1番店として国内最大級の売場面積を誇ります。

2 2018年にはセカンドストリート海外1号店となる「2nd STREET Melrose」がオープン。

2016

直営店
1,500 店舗突破

2020 — グローバル展開の加速

2020年以降、当社グループのグローバル展開はさらに加速しています。台湾進出をはじめとしたアジア地域への出店拡大により、2025年には「セカンドストリート」が国内外1,000店舗に到達しました。また、2026年には「ゲオ」においても新業態である「ゲオデジタルベース」をオープンするなど、さらなる飛躍に向けて積極的な事業展開を続けています。



3 2024年にオープンした「2nd STREET 忠孝敦化收購専門店」で海外100店舗を達成。

4 2025年には「2nd STREET 313@ somerset」のオープンにより、シンガポールへの進出も果たしました。

2019

売上高
3,000 億円達成

2023

売上高
4,000 億円達成

2024

直営店
2,000 店舗突破

モノを よろこびを 循環させる

2nd RETAILING

創業40周年を迎え、リユースにおけるグローバルでのトップランナーを目指し、セカンドリテイリンググループとして一層の企業価値向上に努めます。

※ 1989年度～1998年度は単体での売上高、
1999年度以降は連結での売上高

- 2013.07 本社を愛知県名古屋市中区に移転
- 2014.04 モバイル専門店業態(ゲオモバイル)での出店開始
- 2018.01 セカンドストリート事業で米国に海外初となる1号店「2nd STREET Melrose」を出店
- 2018.06 セカンドストリート事業でマレーシア1号店「2nd STREET SS13」を出店
- 2019.04 オフプライスストアの1号店「Luck Rack コーナン港北インター店」を出店
- 2019.04 株式会社お蔵(現株式会社お蔵ホールディングス)を取得し100%子会社化(2019年6月連結子会社化)
- 2020.08 セカンドストリート事業で台湾1号店「2nd STREET 台北西門」を出店
- 2021.10 株式会社vivionを設立し、株式会社エイシスの一部事業を吸収分割により継承
- 2022.04 東京証券取引所の市場区分見直しに伴い、東京証券取引所プライム市場に移行
- 2023.12 セカンドストリート事業でタイ1号店「2nd STREET BIG-C RAMA4」を出店
- 2025.04 セカンドストリート事業でシンガポール1号店「2nd STREET 313@ somerset」を出店
- 2025.04 「セカンドストリート」が国内外1,000店舗の出店を達成
- 2025.05 セカンドストリート事業で香港1号店「2nd STREET MOKO新世紀廣場」を出店
- 2025.11 株式会社セカイズを取得し100%子会社化
- 2026.03 ゲオ事業の新業態1号店「ゲオデジタルベース名古屋焼山店」を出店
- 2026.10 社名を株式会社ゲオホールディングスから株式会社セカンドリテイリングへ変更

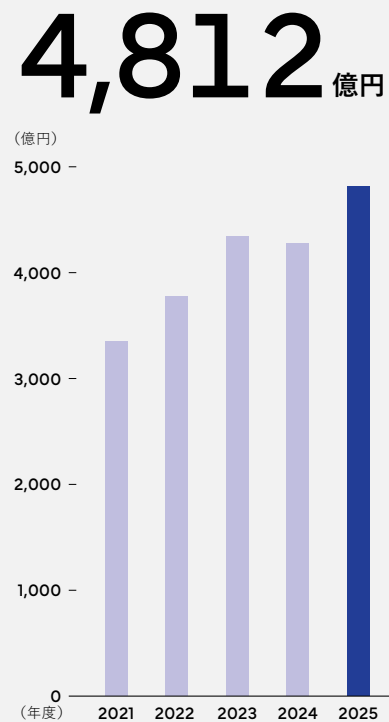
データで読む、セカンドリテイリング

セカンドリテイリンググループは、国内外に展開する店舗網を強みに、日本最大のリユースチェーンとしてサーキュラーエコノミーを推進しています。
この実績を世界へ広げ、次なる成長へと歩みを進めます。

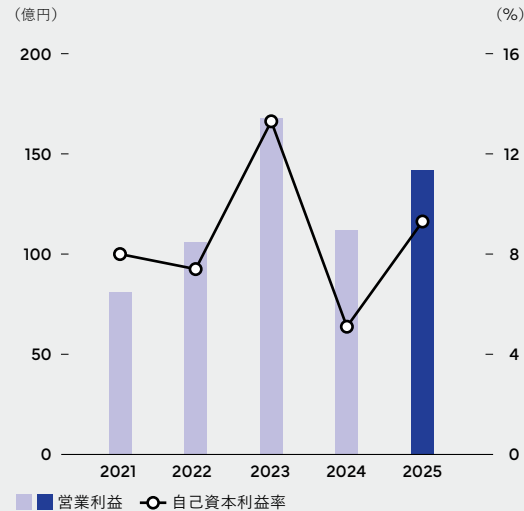
財務情報

(2026年3月末時点)

売上高



営業利益・自己資本利益率(ROE)



営業利益

142 億円

自己資本利益率(ROE)

9.3 %

配当

34 円/株

株式時価総額

673 億円

時価総額=期末株価×発行済株式数(自己株式除く)

株価収益率(PER)

7.71 倍

1株当たり当期純利益(EPS)

219 円 77 銭

1株当たり当期純資産(BPS)

2,463 円 88 銭

事業規模と市場ポジション

国内No.1のリユースチェーン

総店舗数

2,274 店舗

国内 2,123 店舗
海外 151 店舗

主要事業

- ・セカンドストリート
国内 931 店舗(直営店比率 93.9%)
海外 148 店舗(直営店比率 100%)
- ・OKURA
国内 20 店舗・海外 3 店舗
(直営店比率 100%)
- ・ゲオ
国内 1,027 店舗(直営店比率 93.7%)
- ・ラックラック
国内 45 店舗(直営店比率 100%)

※ 店舗数は2026年3月末時点のもの(FC・代理店含む)

リユース市場国内シェア

衣料・服飾品

16 %

スマートフォン・タブレット端末

35 %

※ 出典：リユース経済新聞「リユース市場データブック2025」をもとに
セカンドリテイリング推定

海外展開

アメリカ、マレーシア、
台湾、タイ、シンガポール、
香港に展開

6 つの
国と地域

事業概要

セカンドリテイリンググループは、祖業であるゲオ事業を通じて培った運営ノウハウと店舗オペレーションを活かし、リユースをはじめとする多角的な領域へ事業を拡大することで、現在の事業ポートフォリオを構築してきました。社会・経済環境が変化する中でも、常に時代のニーズに即した価値提供を続けられるビジネスモデルを目指し、グループ一体となって顧客体験の深化に取り組んでいます。

2nd RETAILING

	セカンドストリート事業 ▶ P8
	
	海外事業 ▶ P10
	 アメリカ・マレーシア・台湾・タイ・シンガポール・香港
	ゲオ事業 ▶ P11
	 
	オフプライスストア事業 ▶ P13
	

	(株)お蔵ホールディングス ▶ P14
	
	(株)viviON ▶ P15
	
	(株)ゲオアミューズメント
	 
	(株)rock
	 
	セカンドリテイリング少額短期保険(株)
	2nd RETAILING セカンドリテイリング少額短期保険
	(株)DigiCon
	
	(株)セカイズ
	

事業本部

グループ企業

リユース事業



セカンドストリート

多様な店舗と幅広い買取・販売を軸に成長する
国内最大級のリユースチェーン

捨てない暮らしをあたりまえに

環境問題への意識の高まりや、新品にはない独自の価値を中古品に見出す人が増えたことで、リユース市場は右肩上がりの成長を続けています。その中でセカンドストリートは、全国900店舗以上の実店舗とオンラインストアを展開する日本最大級の総合リユースショップです。衣料、バッグ、靴などのアパレルから、家具、家電、ホビー、日用雑貨まで多種多様な商材を取り扱い、リユースを身近なライフスタイルとして定着させるべく、中長期的に国内1,500店舗体制の構築を目指して精力的に出店を拡大しています。近年は郊外型店舗に加え、首都圏や駅前などの好立地への出店を推進しています。また、店頭だ

けでなく、自宅から簡単に手続きできる「宅配（Web）買取」や、大型の家具・家電を対象とした「出張買取」など、ニーズに寄り添った多様なチャネルを構築。この多角的な仕入れルートこそが、常に充実した品揃えを維持できる強みです。売場は、これまでのリユースショップのイメージを一新する明るく清潔な空間が特徴です。「使わなくなったけれど、捨てるのはもったいない」という大切な品を1点から丁寧に査定。季節に応じた魅力的な売場提案を行い、誰もが気軽に立ち寄れて「宝探し」のようなワクワク感を体験できる店舗づくりを追求しています。

Key Data

店舗数
(2026年3月末時点)

931店舗

FC店含む

販売利用件数

4,103万件

前期比109.9%

衣料・服飾雑貨の
販売数量

6,280万点

前期比110.2%

衣料・服飾雑貨の
買取数量

12,611万点

前期比119.9%

※ 特に表記のないものは2025年度実績 ※ 数値は国内店舗のもの（一部、集計範囲が2025年度の統合報告書と異なります）

リユース事業

ライフスタイルやニーズに合わせた 多種多様な店舗展開

セカンドストリートは、お客さまの多様なライフスタイルやニーズに合わせ、複数の店舗フォーマットを展開しています。

圧倒的な品揃えを誇る超大型店「スーパーセカンドストリート」をはじめ、衣料から家電製品まで幅広いアイテムを網羅する「トータルリユース」、衣料・バッグ・靴などに特化した「アパレルリユース」、ブランド古着を中心にファッション性の高いアイテムを厳選した都市型の「ユーズドセレクト」など、全国に9つの店舗タイプを展開中です。

その中には、アウトドア・スポーツ用品専門の

「セカストアウトドア」、家具・家電を扱う「セカストインテリア」、楽器に特化した「セカスト楽器」、ラグジュアリーブランドを取り扱う「セカンドストリート ブランド専門店」など、特定の商材や買取のみに特化した専門店も含まれます。各店舗には専門知識が豊富なスタッフを配置し、商品の使用方法やメンテナンス方法まで詳しくご説明できる環境を整備。専門店ならではの深いこだわりとお客さまに寄り添った質の高いサービスで、安心と信頼のリユース体験を提供しています。

▶ アパレルリユース

ファッションアイテムの買取・販売を行うアパレル特化のリユースショップ。一部店舗では家電・生活雑貨などの買取もしています。多彩なラインアップで新たなお気に入りとの出会いを提供します。

▶ ユーズドセレクト

ブランド古着を中心にバイヤーが厳選したファッションアイテムの買取・販売を行う都市型セレクトショップ。定番・人気・新進気鋭ブランドのアイテムを取り入れた最新のスタイリングを提案します。

▶ ブランド専門店

衣料・バッグ・ドレスシューズ・財布・腕時計・ジュエリーなどラグジュアリーブランドを専門に買取・販売を行うショップ。専門知識を持つスタッフが丁寧に査定し、販売基準をクリアした商品のみを取り揃えています。

▶ アウトドア専門店

ウェアをはじめ、キャンプ・フィッシング・トレッキング・サイクル・スポーツ用品を専門に買取・販売を行うショップ。リユース品はもちろん、ヴィンテージモデルや新品も取り揃えています。

▶ 楽器専門店

弦楽器を中心に、エフェクター・アンプなどの周辺機器、シンセサイザー・DTM機材、そしてピック・弦などの消耗品までを専門に買取・販売を行うショップ。豊富な知識と技術を兼ね備えた専門スタッフが常駐しています。



▶ スーパーセカンドストリート

規格外の広さを誇る超大型リユースショップ。衣料・服飾雑貨、家具・家電からホビー・アウトドア用品まで、圧倒的なラインアップで、広大な店内を巡りながら自分だけの宝探しを楽しめるのが最大の魅力です。



▶ インテリア専門店

「住まいの変化を豊かに楽しめるみんなのお家」をコンセプトに、テーブル・ソファ・冷蔵庫・テレビ・雑貨・食器など、家具・家電・生活雑貨を専門に買取・販売を行うショップです。

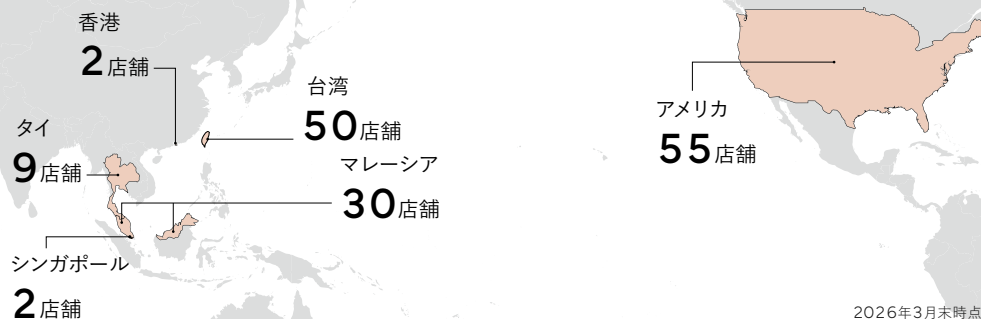
▶ 買取専門店

衣料から家電・楽器・ホビー・アウトドア・スポーツ用品まで、さまざまなアイテムの買取を専門に行うショップ。全国900以上の店舗で共有されるデータをもとに、経験豊富なスタッフがその場で査定します。



海外事業

世界のリユース市場におけるスタンダードを目指して



▶ セカンドストリート

セカンドストリートは2018年のアメリカ進出以来、アメリカ、マレーシア、台湾、タイ、シンガポール、香港の6つの国と地域に店舗展開しています。当社グループは海外事業を成長戦略の柱の一つと捉えており、2035年度までに海外1,000店舗体制の構築を目指して積極的な出店拡大を進めています。日本で磨き上げたリユース文化を世界へ届けるとともに、世界のリユース市場におけるシェア拡大の実現に取り組み、リユース業界で圧倒的な世界一へと挑戦します。



シンガポール



タイ



マレーシア



香港



台湾



アメリカ



▶ OKURA

OKURAは豊富な在庫を活かし、海外事業者向けに時計やバッグなどの卸販売を展開しています。2011年には香港に法人を設立し、その後香港・台湾での店舗運営も開始しました。さらに、運営元の株式会社お蔵ホールディングスは他2社と共同で香港に合併会社「ワールド・ウォッチ・オークション」を設立。2024年9月より、高級時計の二次流通オークションの運営も行っています。

▶ ワールドモバイル



ワールドモバイルは、法人の余剰在庫や下取り品といったITデバイスを買い取り、国内外に広がる独自の販売ネットワークを活用して最適な市場へ流通・販売しています。多様なITデバイスの市場価値を最大化し、円滑な再流通を推進。企業が抱える資産処分リスクの最小化をサポートするとともに、循環型社会の実現に貢献します。

メディア事業



ゲオ



買取・販売・シェアリング・修理を組み合わせた循環型事業モデル

全国に広がるゲオ

ゲオは直営店を主体に、北海道から沖縄県まで全国へ店舗を展開し、映画・音楽や書籍のレンタル、ゲームソフトの販売・買取から、ゲーム機本体や液晶テレビといったAV家電の新品販売まで、多彩なアミューズメントソフトを提供しています。運営や物流を本部で一元管理することで、迅速かつ効率的なオペレーションを実現し、各店舗のニーズを捉えた豊富な商品を取り揃えています。ネットショッピングが当たり前になった今でも、実際に商品を見て選びたいというお客さまも依然として多数いらっしゃいます。ゲオは、一つの店舗でさまざまな商品を最適な形で提供していくとともに、お客さまにとって常に魅力的な存在であり続けるよう進化を続けていきます。

さらに、中古スマートフォンやAV家電など生活必需品の取り扱いを拡大し、おうち時間を快適に過ごすためのホームエンタメ領域の強化を推進。あわせて、オリジナル商品の開発にも積極的に取り組んでいます。イヤホンやテレビ、スマートフォン周辺機器といったメディアショップと親和性の高いプロダクトから、衣料品や日用品まで多岐にわたるグッズをラインアップ。全国に広がる店舗網やオンラインストアという大規模な販路を活かし、品質にこだわりながらも手頃な価格帯を実現しています。今後も、お客さまが楽しく買い物できる環境の構築を目指し、従来の枠にとらわれない店づくりや商品展開によって、店舗の魅力向上に努めていきます。

Key Data

直営店舗数
(2026年3月末時点)

963店舗

リユースモバイル
前期比成長率

7.3%

リユースモバイル
市場シェア

35%

リユースゲーム・メディア
市場シェア

28%

※ 特に表記のないものは2025年度実績 ※ シェア率はリユース経済新聞「リユース市場データブック2025」による推定

メディア事業



ゲオモバイル



さらなるシェア拡大を目指すモバイル専門店

ニーズに合わせたサービスの展開

ゲオモバイルでは、中古スマートフォンやタブレットをはじめ、イヤホン、スマートウォッチなどの周辺機器を幅広く取り扱っています。当社グループの店舗ネットワークを活用した豊富な品揃えと格安SIMの提供により、多様化する中古スマートフォン市場のニーズに対応。在庫の一元管理によって需要に応じた柔軟な販売体制を実現しているほか、販売する端末は安心安全に使っていただくためのトレーサビリティに対応し、全て初期化を行い徹底したクリーニングを実施しています。

さらに、グループ独自に設けた資格認定制度によって専門知識を持つ「スマホ相談員」を育成・配置し、きめ細かなサービスを拡充。端末選びのサポートから、お客さまのニーズに合わせた多様な使い方の提案まで行っています。ゲオモバイルは、お客さまが安心してお得に中古端末を利用できる環境の整備とサービスの拡充を図りながら、これからもマーケットをけん引していきます。



ゲオデジタルベース



「売買・修理・レンタル・相談」を融合したワンストップサービス

暮らしをアップデートするデジタル・スペシャルティ・ストア

2026年に誕生したゲオデジタルベースは、単なる販売店を意味する「ストア」ではなく、デジタル機器を通じたエンターテインメントの「基地（BASE）」でありたいという想いを込めて名付けました。手頃で最適な商品・サービスを通じて、お客さまのデジタルライフを便利に、楽しく、アップデートする体験をお届けします。店内には、手軽に使えるリユース品を中心としたスマートフォンやタブレット、パソコン、イヤホン、

デジタルカメラ、スマートテレビなどのデジタル家電から、新作ゲームやレトロゲーム、ホビーまでをラインアップ。売買だけではなく端末の店頭即日修理や、その場でスマートフォンやゲーム機が借りられるレンタルサービス、格安SIMのプラン提案、初期設定の相談まで、多彩なサービスを融合しています。デジタルデバイスに関するあらゆるお悩みを専門のクルーがワンストップで解決する、トータルソリューションを提供します。

オフプライスストア事業

Luck Rack ラックラック

新しい買い物のかたちを提供する
オフプライスストア

衣料から雑貨まで新品商品を30～90%オフで販売

ラックラックは、2019年にスタートしたオフプライスストアです。近年、アパレル業界における余剰在庫の廃棄が世界的な社会問題となっており、その深刻な問題を解決する一手として期待されているのがこのビジネスモデルです。販売時期を過ぎてしまった新品の余剰・滞留在庫をメーカーやブランドから一括で仕入れ、低価格で販売しています。オフプライスストアは、自社ブランドの余剰品や専用品を販売する「アウトレットストア」とは異なり、自社でアウトレット店舗を持たないブランドも含め、幅広いブランドの在庫を仕入れて販売している点が特徴です。アメリカではビジネスモデルが確立されて消費者の日常にも浸透しており、日本国内の市場も拡大しつつあります。

ラックラックでは、リユース事業で培った売場づくりや運営ノウハウを活かして50を超える店舗を展開中です。480社以上のパートナー企業と提携し、アパレルからコスメ、生活雑貨、ホームファッションに至るまで、1店舗あたり最大300ブランド・2万点超の豊富な品揃えを実現。常に定価の30～90%オフという驚きの価格で提供しています。今後も日本におけるオフプライスストアの先駆者として、提携先のブランドイメージを守りながら、お客さまに価値あるお買い物体験をお届けする新しい小売フォーマットを確立していきます。

Key Data ^{※1}

取り扱いブランド
(2026年4月末時点)
約300
品揃え2万点以上

店舗数の拡大
(2026年度計画)
45 → 74 店舗
前期比164%

OPS売上高前期比
157%

OPSの海外市場規模
約14.2兆円^{※2}

※1 特に表記のないものは2025年度実績

※2 米TJX(TJ Maxxほか)2025年度売上約9.1兆円(604億米ドル)、Ross Stores約3.4兆円(227億米ドル)、Burlington Stores約1.7兆円(116億米ドル)の合計は約14.2兆円(947億米ドル、1米ドル=150円換算)

ラグジュアリーリユース事業



OKURA

買取・販売・BtoBオークションを軸に展開する
ラグジュアリーリユース

ラグジュアリーリユースの中核を担うOKURA

OKURAは、福岡で創業し2019年にセカンドリテイリンググループ入りした株式会社おお蔵ホールディングスの子会社です。「価値あるものが、循環する社会をつくる。」をミッションに掲げ、高級時計やラグジュアリーブランドのバッグを中心としたリユース卸売業および小売業を展開しています。

個人買取に加え、法人向けオークションを通じて幅広いラインアップのラグジュアリー商材を調達。「OKURA」の屋号にて国内外20店舗以上の実店舗をはじめ、ECサイトや海外子会社などを通じて販売を行っています。

さらに、国内外への卸売事業や、専用アプリ「my Stock」を通じたレンタルサービスなど多

角的なビジネスを推進しています。中でも主力となるのがBtoB領域であり、自社運営の「おお蔵市場」や、時計・宝飾・バッグ専門の「JWA(株式会社日本オークション協会)」主催オークションを手がけています。これらオークションの合計月間平均取扱高は約30億円に上り、信頼性の高い独自の販路を持っているからこそ、商品に合わせた大規模な流通を可能にしています。

創業当時から卸売業で培ってきたノウハウと、経験豊富なバイヤーによって適正な価格と安心を保証する査定力がOKURAの強みです。これらを最大限に活かし、今後も国内リユース市場におけるラグジュアリー商材部門のシェア拡大を目指します。

Key Data

おお蔵グループ
総売上高

570億円

グループオークション
月間平均取扱高

30億円

「おお蔵市場」
年間取扱高

130億円

店舗数
(2026年3月末時点)

23店舗(国内20/台湾2/香港1)

※ 特に表記のないものは2025年度実績

デジタルコンテンツ事業


ヴィヴィオン


グローバルに展開する二次元コンテンツのプラットフォーム運営事業

viviONグループが仕掛ける次世代二次元コンテンツビジネス

viviONグループは、「全ての二次元オタクを幸せにする」をミッションに掲げ、デジタルコンテンツのプラットフォーム型ビジネスやコンテンツの制作・販売ビジネスを展開しています。

電子コミックサービス「comipo」は、Webサイトとスマートフォンアプリで配信しています。大手出版社作品から、グループオリジナルの実写ドラマ化作品まで、多数のタイトルをラインアップ。Webサイト版では10以上の言語に対応し、海外の方にも日本のコンテンツを楽しめる場を提供しています。また、マンガに音と声の要素を加えた独自の作品配信も手掛け、従来以上に没入感と満足感のあるマンガ体験を届けています。

また、「おもしろければ、何でもあり!」をモットーとするVTuberグループ「あおぎり高校」のプロダクション運営にも注力。「理想の姿で『好き』なことを好きなだけ」楽しむメンバーたちが、イベントやオフライン活動を含めて、おもしろことやワクワクすることにチャレンジしています。

加えて、原作と翻訳者をつなぐ「みんなで翻訳」や、クリエイター支援の「Ci-en」など独自の事業を手掛けています。

今後は、各国へのローカライズによる海外展開の拡大と、市場規模の拡大が見込まれるVTuber分野にも力を注ぎ、二次元コンテンツ業界の発展に寄与していきます。

Key Data

会員数

1,812万人

前年差+252万人

取り扱い作品

231万点

前年差+35万点

登録クリエイター

16.5万人

前年差+3.8万人

SNSフォロワー数・チャンネル登録者数

748万人(総計)

前年差+128万人

※ 特に表記のないものは2025年度実績

その他の事業サービス

ライフスタイルやニーズに合わせた多種多様な事業サービス



▶ カプセル楽局

薬局がモチーフのカプセルトイ専門店。仕事や学校、買い物帰りに気軽に立ち寄れる場を展開しています。「カプセルトイ」と薬の「カプセル」をかけ合わせ、スタッフも白衣を着用することで遊び心ある世界観を演出。街に元気を処方するエンターテインメント事業です。



▶ ウェアハウス

独自の世界観を持つ内装デザインが特徴の総合アミューズメント施設事業です。クレーンゲームやアーケードゲーム、カラオケなど多彩な設備を備え、カジノを彷彿とさせる華やかな空間を演出。心躍る「非日常」のエンターテインメント体験を提供します。



▶ セカンドストレージ

手軽さと安心を両立した宅配型トランクルームサービス。専門スタッフがご自宅までお伺いし、荷物のお預かりからお届けまで対応するため、荷物を運ぶ手間がなく出し入れも簡単です。預けた荷物をそのままシームレスに買取査定へ出せる、独自の利便性も備えています。多様なライフスタイルをサポートし、ゆとりある快適な空間づくりに貢献します。



▶ プレジャー

中古農機具の買取・販売事業を展開しています。農機具の価値を熟知したスタッフが直接現地へ伺い、トラクターや重機などの無料査定を実施。お引き取りした農機具は、自社店舗だけでなく、ECサイトや貿易商社への卸売など多様な販売チャネルを構築し、国内外へ流通させています。グローバルな視点と確かな販売力で一台一台の農機具に新たな活躍の場を創出します。



▶ こたろう

骨董品や美術品を専門に扱う買取事業です。豊富な経験と知識を持つスタッフが直接訪問し、丁寧に査定。単に買取をするだけでなく、お品物に込められた想いや歴史を大切に、その価値を次代へと受け継ぐ架け橋として、確かな信頼と安心をお届けするサービスを提供します。

その他の事業サービス

ライフスタイルやニーズに合わせた多種多様な事業サービス



▶ ワールドモバイル

法人の余剰在庫や下取り品を買い取り、国内外に広がる独自の販売ネットワークを活用して最適な市場へ流通・販売するデバイス流通事業です。多様なITデバイスの市場価値を最大化し、円滑な再流通を推進。企業が抱える資産処分リスクの最小化をサポートするとともに、循環型社会の実現に貢献します。



▶ ゲオあれこれレンタル

カメラや家電製品、スマートフォンやパソコンなどをネットでご注文いただき、宅配でお届けするレンタルサービスです。「購入前に試してみたい」「旅行やイベントで数日だけ使いたい」など、多様なニーズにお応えします。気に入った商品はそのまま購入することも可能。モノを持たない身軽で低コストな暮らしに寄り添い、新しい体験をサポートします。



▶ ゲオ買取ロッカー・コンビニ買取

全国約7,000台のPUDOステーション（オープン型宅配便ロッカー）や対象コンビニから、24時間発送可能な買取サービスです。スマートフォンで受付を行い、完全非対面で手続きが完結。送料無料でスマートフォンやゲームを手軽に査定・売却できます。「店舗に行けない」「集荷を待つのが負担」といったお悩みを解消し、ご自身のペースに合わせていつでも利用できる、ストレスフリーで気軽な買取査定を実現します。



▶ チェルシー

海外ブランドの服飾雑貨やアパレルを中心に扱う輸入卸・販売事業です。独自の仕入れネットワークを活かし、世界中で愛されるトップブランドからトレンドを押さえた新進気鋭のブランドまで、幅広いラインアップを展開。日常を彩るこだわりのアイテムをお届けすることで、上質で豊かなライフスタイルを提案します。



▶ リコジェネ

ブランドやメーカー向けに、製品の下取りや公式リユースサイトの運営代行などを包括支援する、総合サーキュラーソリューション事業です。当社グループの店舗網や査定ノウハウを活用することで、コストや在庫リスクを抑えたローリスクな運営を可能にし、ブランド価値を守りながら新規顧客獲得と大量廃棄からの脱却を実現します。



▶ セカイズ

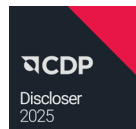
法人から引き取った中古の家具や家電製品に自社工場で専門的なメンテナンスを施し、新品に近い高品質な状態で再提供。独自の「リユース・サプライ・システム」を強みとし、仕入れから再生、販売までを一貫して手がけるリユース事業です。この体制により高い品質とコストダウンを両立し、企業のニーズに合わせた最適なソリューションプランを提案します。

外部からの評価・団体への参画、株式情報

外部からの評価・団体への参画

■ 外部からの評価 ■ 団体への参画

CDP



CDPは環境情報開示システムを運営する非営利団体で、世界の企業や組織の環境問題への取り組みを調査・分析し、その評価結果を公開しています。2025年度は「気候変動」分野において「自社の環境リスクや影響について認識し、行動している」と評価されたことを示す「B」スコアを獲得しました。「B」スコアの獲得は2024年度に続き2年連続となります。

健康経営優良法人



従業員の健康増進を目指す積極的な取り組みが評価され、経済産業省と日本健康会議が主催する健康経営優良法人認定制度にて、「健康経営優良法人2026(大規模法人部門)」に認定されました。

あいち女性 輝きカンパニー



女性の活躍促進に向けたトップの意思表示をはじめ、採用拡大、職域拡大、育成、管理職登用のほか、ワーク・ライフ・バランスの推進や働きながら育児・介護ができる環境づくりなどの取り組みを行っている企業として「あいち女性輝きカンパニー」に認定されました。

PRIDE指標



一般社団法人work with Prideにより策定されたLGBTQ+などのセクシュアル・マイノリティへの取り組みの評価指標で、LGBTQ+が誇りを持って働ける職場の実現を目指し取り組みを進めている企業として、2025年度は「ブロンズ」に認定されました。

D&I AWARD



D&I AWARDは、企業のダイバーシティ&インクルージョンを評価する認定制度で、独自の評価指標によるスコアに応じて認定を授与しています。2025年度は、D&Iの企業文化醸成はもちろん、社員一人ひとりが積極的にD&I推進を行っている企業として「ベストワークプレイス」に認定されました。

人的資本経営品質



「人的資本調査」は、一般社団法人HRテクノロジーコンソーシアム、HR総研、および一般社団法人人的資本と企業価値向上研究会が共同で実施している、企業・団体における人的資本経営と開示の取り組み状況の評価するものです。本調査において、一定の水準を満たす企業として「人的資本経営品質2025」に選定されました。

GX フューチャー・ コンソーシアム



GX フューチャー・コンソーシアムは官民連携組織で、人材育成を担う「GX フューチャー・アカデミー」と、需要創出や資金供給のルール形成を行う「GX フューチャー・リーグ」を活動の基軸とし、脱炭素と経済成長の好循環の実現を目指しています。当社グループは、本コンソーシアムの目的に賛同し、2026年4月より参画しています。

日本リユース業 協会



一般社団法人 日本リユース業協会に正会員として加盟しています。本協会は、「リユース業界の透明性の高い健全な発展を通じて、持続可能な循環型社会の形成に貢献する」ことを理念に掲げ、リユースならびにリユース業の認知向上およびリユース業界の健全な発展に向けた活動を推進しています。

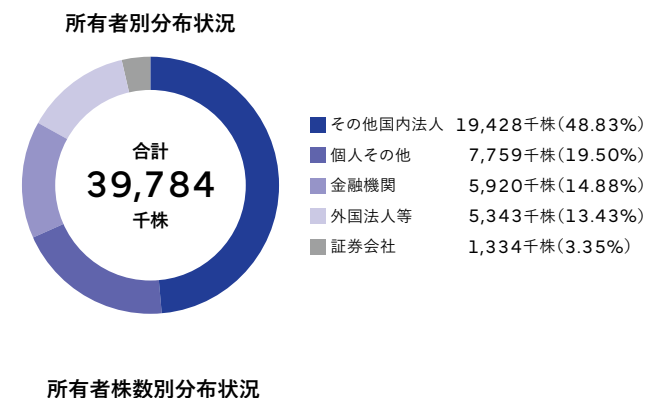
株式の概要

(2026年3月末時点)

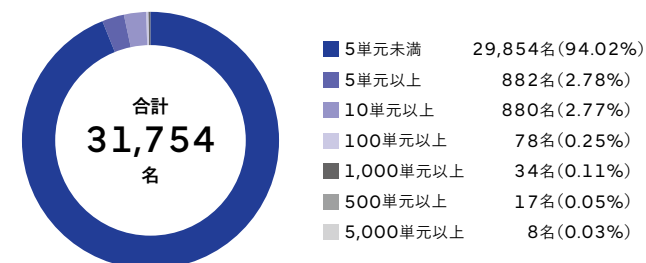
証券コード	2681
単元株数	100株
上場取引所	東証プライム
会社が発行する株式の総数	200,000,000株
発行済株式総数	39,783,552株
株主総数	31,754名
資本金	93億17百万円

株式の分布状況

(2026年3月末時点)



所有者株数別分布状況



会社概要

会社情報		(2026年3月31日時点)	
社名	株式会社セカンドリテイリング (旧：株式会社ゲオホールディングス)		
設立	1989年1月		
本社	〒460-0014 愛知県名古屋市中区富士見町8番8号OMCビル		
資本金	93億17百万円		
株式上場市場	東京証券取引所 プライム市場		
事業内容	グループ会社の経営企画・管理ならびに子会社の管理業務受託		
従業員数	7,249名(グループ全体)		
店舗	2,274店舗(グループ全体)		
売上高(連結)	2026年3月期(第38期) 4,812億円		

役員紹介		(2026年10月1日時点)	
------	--	----------------	--

取締役	
代表取締役社長執行役員	遠藤 結蔵
取締役専務執行役員	久保 幸司
	村上 幸正
取締役常務執行役員	今井 則幸
	森田 広史
社外取締役	荻野 恒久
	安田 加奈
	堀江 容子

執行役員	
上席執行役員	伊藤 龍太郎
	一戸 綱樹
	上田 憲
執行役員	早船 直之
	古賀 清彦
	梶田 義章
	川上 秀之
	小林 秀利
	橋ヶ谷 洋平

取締役 監査等委員			
取締役 常勤監査等委員	笹野 和雄	社外取締役 監査等委員	小宮山 太
	吉川 恭史		太田 裕之
			服部 真也

グループ会社		(2026年10月1日時点)	
--------	--	----------------	--

セカンドリテイリング	
株式会社ゲオ	店舗運営支援・卸売業
株式会社セカンドストリート	総合リユースショップ「セカンドストリート」の運営
株式会社ゲオストア	メディアショップ「ゲオ」の運営
株式会社ゲオアミューズメント	アミューズメント事業「ウェアハウス」「カプセル楽局」の運営
株式会社ゲオコネクト	買取ロッカーの運営
株式会社ワールドモバイル	通信機器の買取および販売
株式会社rock	中古農機具、骨董品・美術品の買取および販売
株式会社グラモラックス	レンタルCDの卸売代行
有限会社ブルーク	映像ソフトの制作および卸売
株式会社DigiCon	Webマーケティング戦略の立案・設計
セカンドリテイリング少額短期保険株式会社	保険業法で定める少額短期保険業
株式会社セカイズ	法人を対象とする家具・家電製品のリユース品・新品販売
株式会社セカンドリテイリング・テクノロジーズ	Webサイト、ソフトウェアの開発および運用
株式会社ゲオビジネスサポート(特例子会社)	店舗運営に関する業務
有限会社サン・デパート	ビル賃貸および管理業務
海外法人	
2nd STREET USA, Inc.	中古衣料・服飾品の買取販売店の運営
2nd STREET TRADING MALAYSIA Sdn.Bhd.	中古衣料・服飾品の買取販売店の運営および卸売
2nd STREET TAIWAN Co.,Ltd.	中古衣料・服飾品の買取販売店の運営
2nd STREET (THAILAND) Company Limited	中古衣料・服飾品の買取販売店の運営
2nd STREET SINGAPORE Pte. Ltd.	中古衣料・服飾品の買取販売店の運営
2nd STREET HONGKONG, Limited	中古衣料・服飾品の買取販売店の運営
2nd RETAILING TECHNOLOGIES VIETNAM Co.,Ltd.	ソフトウェア開発、管理コンサルティングサービス
おお蔵	
株式会社おお蔵ホールディングス	持株会社の管理
株式会社OKURA	ブランド品等の卸販売・催事・オークション事業および販売店の運営
株式会社BANK OKURA	古物品の卸・販売事業、質屋業、酒類の販売店の運営
株式会社日本オークション協会	時計、宝石、バッグのオークション運営
Ookura Investments Limited	時計、宝石、バッグの買取販売店の運営および卸売
viviON	
株式会社viviON	持株会社の管理
株式会社エイシス	インターネットショップの運営、ソフトウェアの開発および販売
株式会社forcs	電子出版物の制作および卸売
株式会社zowieQ	声優プロダクション、声優養成所事業
株式会社トライシス	Webページのデザインおよびコンテンツの制作

モノを よろこびを 循環させる

2nd RETAILING

コーポレートサイト 



統合報告書 



採用サイト 



発行日 2026年10月1日

Copyright © 2nd RETAILING Co., Ltd. All rights reserved.